

## 中国山東省 東營経済開発区「第一日本工業団地」進出セミナー

～ 海外進出のノウハウがない会社でも、成功できる環境がここにはあります ～

すでにもう遅いと言われる中国進出。しかし中国にはまだ未開拓の地域が残っています。中国東の沿海部・黄河デルタ地帯に位置する経済大省・山東省の東營市で、2009年より国家戦略の一環として総合工業団地「東營経済開発区」が大開発され、現在その開発区内で「第一日本工業団地」(10万㎡)の建設が進行中です。東營経済開発区管理委員会と、すでに進出決定済みの大阪ウェルディング工業(株)(製造業、本社滋賀県)が中心実行委員となり、現地で日本企業の加工技術工業集団を形成し、企業同士が力を合わせ「第一日本工業団地」を日本ブランドの製造基地として世界に発信していこうという構想が進んでいます。

長引く円高のため大手企業は生産拠点の海外移転を加速化しており、現地調達先の選定を水面下で進めています。開発区の日系企業には日本品質を求める日系大手からの見積依頼が多く寄せられており、すでに大口受注も決定。今後「第一日本工業団地」では集団の力で大手の現地調達ニーズに応えるべく、50社の進出を目指します。

海外進出の必要性を感じており早く一歩を踏み出さなければと焦るものの、どう具体化して良いかわからないと悩む経営者様が多くいらっしゃいます。第一日本工業団地への進出企業は、工場家賃1年無料化、税優遇などの支援策が受けられ、設立当初から開発区が無償サポートします。中国進出10年の実績をもつ大阪ウェルディング工業も3つの独資子会社を立ち上げた経験と人脈を活かして、進出準備の手順から設備導入、資材等の調達などのサポートをしますので、未経験・ノウハウがない企業でも進出が可能です。

### <ご参加いただきたい企業>

- ・各種製造業(機械金属加工、金型、樹脂成形、電子部品、省エネルギー、自動車部品、環境技術、熱処理、板金など)
- ・今年中に海外進出を果たしたい企業
- ・すでに海外拠点を有し次の候補地を検討している企業
- ・実際に現地工場を視察したい企業

など

### <精密機械加工業Y社が進出を決めた理由>

- ・3年後は国内では労務費カットしてもコスト面で通用しないと考えている
- ・すでに進出している上海より、東營はコストが安い
- ・一年間家賃無料、税金優遇の支援策がある
- ・開発区担当者の工場建築スピードが速い

中国から東營経済開発区投資促進センター主任ら3名が来日し、工業団地の紹介と優遇策の説明を行います。

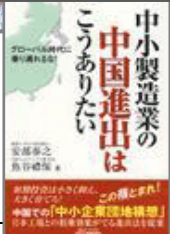
次に「中小製造業の中国進出はこうありたい」の著者で、同工業団地に新工場建設中の大阪ウェルディング工業、魚谷社長より「進出に必要なおよそ8項目の予備知識」について解説いただきます。昨年10月進出を決定した愛知県金型・プラスチック成形A社がどのように進出を決め、どういった準備をしているか事例としてご紹介いたします。

1. 日時 : 2012年 **3月8日** (木) 13:30~15:30 (13時~受付)
2. 会場 : 大阪中小企業投資育成(株)セミナールーム (中之島ダイビル28階)
3. 主催 : 中国山東省 東營経済技術開発区 投資促進センター
4. 後援 : (財)大阪国際経済振興センター
5. 内容 : ①東營経済開発区「第一日本工業団地」紹介・優遇策説明  
②ここだけは押さえておきたい! 中国進出のための予備知識8項目  
③東營経済開発区・現地視察ツアーのご案内(※24年4月開催予定)  
※セミナー終了後、個別相談ブースを設けます
6. 参加費 : **無料** (定員50名 ※先着順・1社様お2人まで)



著者、魚谷社長が講演

「第一日本工業団地」専用サイト  
<http://china-go.osakawel.co.jp/>



## 中国山東省東營経済開発区「第一日本工業団地」進出セミナー参加申込書

お申込FAX : 06-6266-4667

後日、会場地図をお送りします

貴社名		ご参加者	
お電話		お役職	<input type="checkbox"/> 代表者 <input type="checkbox"/> 取締役 <input type="checkbox"/> 部長 <input type="checkbox"/> ( )
FAX		お知りになりたい内容	

セミナー終了後の個別相談予約 (希望する) ←事前ご予約をご希望の方はマルを付けて下さい

【お問合せ先(事務局)】東營経済開発区進出プロジェクト (FMBコンサルティング株式会社内)  
大阪市中央区南船場2丁目2-14 6F TEL: 06-6266-5667 MAIL: info@fmbc.jp